
ヒトの生物学とバイオメカニクス分野 ルードヴィッヒ生物学博士による

「歩行分析の応用」

運動異常の認知と対策

- 講師 Dr. Oliver Ludwig(オリバー ルードヴィッヒ博士)
ヒトの生物学とバイオメカニクス(生体力学)分野 生物学博士
- 通訳 月城慶一 新潟医療福祉大学 准教授 (代表翻訳書 観察による歩行分析)
- 協力 臨床歩行分析研究会
江原義弘 新潟医療福祉大学教授
クレアクト・インターナショナル(NOVEL 社 EMED)
- プログラム 別紙参照
- 会場 八王子セミナーハウス ル・コルビジエ アトリエ勤務後、早稲田大学教授、日本建築学会会長など
歴任の吉阪隆正氏設計の歴史香る緑豊かで落ち着いたセミナーハウス
(別紙参照)
- 募集人数 40名
- 日時 2014年6月14日(土)、15日(日)
- 参加費 基本セミナー ¥40,000(2日間の昼食含む)
- 懇親会 14日(土)セミナー終了後
参加費 ¥5,000(軽食と飲み物)
- 宿泊 会場施設内、松下館、記念館、本館の宿泊を斡旋致します。(数に限りがあります)
シングル ¥5,340~¥6,360 (朝食希望者別途¥510)
- 申込み 別紙の申し込みフォームを用いて e-mail または FAX でお申込み下さい。
- 主催 OSM クレメンス ハーゲン
- 問い合わせ HM SAPERE ハーゲン愛美までお願いします。
電話 090-1865-6917 FAX 0261-62-9919
e-mail: hmsapere-seminar@yahoo.co.jp

「歩行分析の応用」運動異常の認知と対策

セミナープログラム

身体の不調の多くは誤った歩行に起因している。

このセミナーでは初心者も、また経験者でも、より揺るぎない理解を得るためにじっくりと学ぶことができ、それに関連した解剖学、生理学についても学習する。

1. 歩行周期の基礎と各相
2. 静的姿勢分析と関節力学の検査を提示、説明
3. ビデオテクノロジーを用いて歩行運動を撮影し、ソフトウェアにて単一肢の角度を評価する。
4. 参照値との比較により、どのような運動異常が発生しているかの評価を参加者にも明瞭にする。
5. 異常の主だった原因を説明し、例示的な解決策を提示する。
6. 対策として、一方では靴やインソールなどの整形靴的療法を、他方では筋とバランスといった理学療法的治療について説明する。

セミナー後には参加者は自らが歩行分析をすることが可能となり、歩行分析の可能性についての概要を理解できる。

その他:参加者の希望により「キッドチェック」プロジェクト(経歴の頁参照)について説明。

特に青年期の簡単な姿勢分析方法を実演する。

1日目

09:30 - 10:00	受付
10:00 - 12:00	講義
12:00 - 13:00	昼休み
13:00 - 15:00	講義
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 17:00	講義

2日目

09:00 - 09:30	受付
09:30 - 12:00	講義
12:00 - 13:00	昼休み
13:00 - 15:00	講義
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:30	講義

* 時間割や内容は変更になる場合もございますので、予めご了承ください。

Dr.Oliver Ludwig オリバー ルードヴィッヒ博士



1967 年生まれ

ザールラント大学卒業

フリードリヒ・シラー大学イエーナにて博士号取得

ヒトの生物学と生体力学分野 生物学博士号取得

大学院課程にて技術的生物学と生体工学専攻

整形外科、スポーツ医学副専攻

ドイツ ザールラント大学 姿勢と運動障害におけるスポーツ科学科講師

小児、青少年の姿勢障害に対する長期継続研究における科学ディレクター(下記参照*)

ドイツ ホンブルグ神経学大学病院との共同プロジェクトにてドイツ研究振興協会(自律歩行ロボット開発)の特別プログラム枠「自律歩行」に関する歩行分析研究者に登用

整形外科技術と医学的歩行診断分野における姿勢と運動解析の科学的、実践型インターンシップ

その他、講義、研究(知覚連動インサート)、整形外科技術関係企業において数々の患者の歩行やスポーツ選手分析を行う。

運動解析に従った整形靴分野と整形外科治療計画において特別なライセンスを所持。

*** 現在取り組んでいる「キッドチェック」プロジェクトは、小児、青少年の不良姿勢に関して、これまでに2000人以上の被験者を対象とした、この分野ではドイツ最大の研究プロジェクトである。(www.kidcheck.de)**

「座りがちな生活がこのような姿勢の問題を促進する。青年期では不良姿勢が発達し、そのために歩行動作にも影響が出ている。多くの歩容障害は日常生活での座り方、運動不足に起因している。」

著書: *Ganganalyse in der Praxis Anwendung in Prävention, Therapie und Versorgung*

仮訳: 実践の歩行分析 予防における応用、治療と対策(日本未出版)

C.Mauer Druck und verlag 出版

<http://www.amazon.de/Ganganalyse-Praxis-Anwendung-Pr%C3%A4vention-Versorgung/dp/3875170458>

<http://www.lehmanns.de/shop/medizin-pharmazie/23790519-9783875170450-ganganalyse-in-der-praxis>

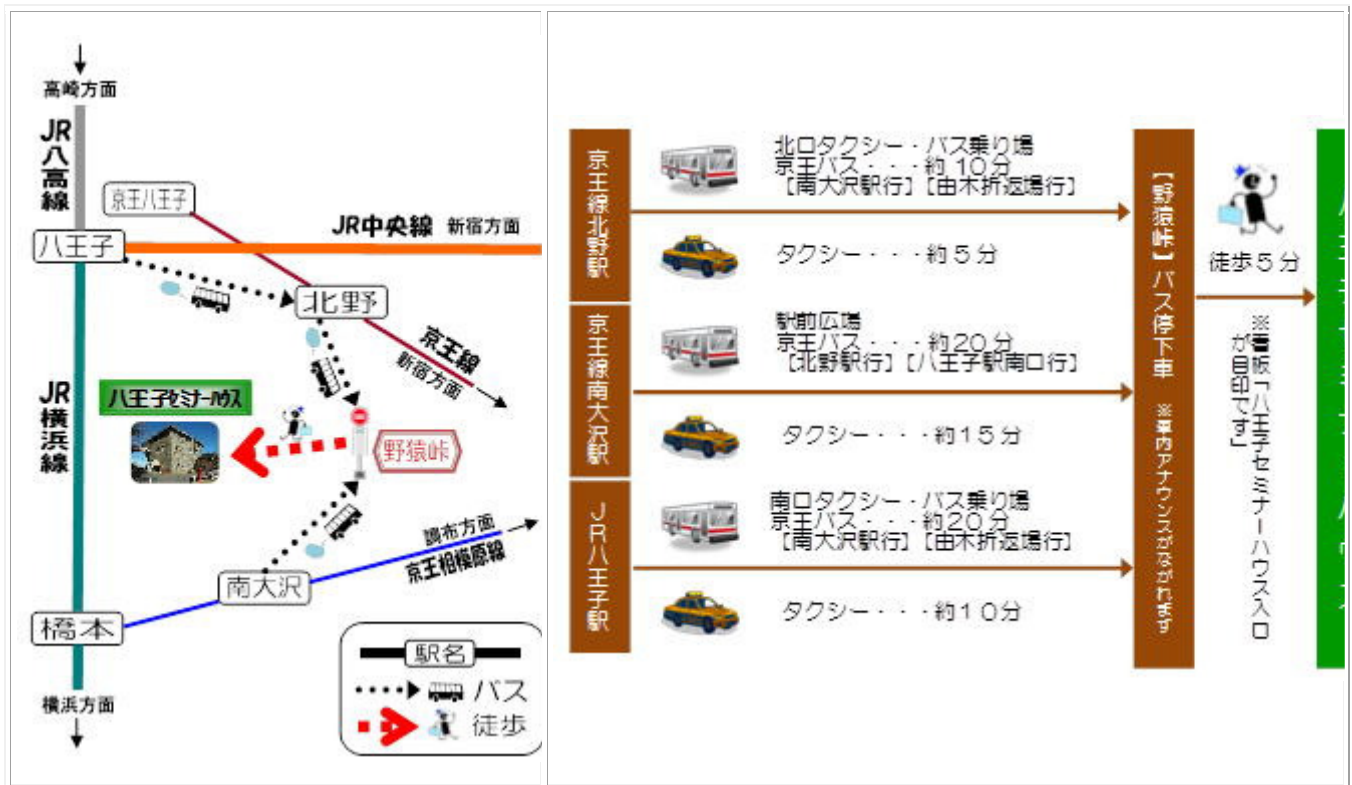
会場案内

開催日: 2014年6月14日(土)、15日(日)



JR 八王子駅、または京王北野駅より

京王バス、いずれのバスも「野猿峠(やえんとうげ)」停留所で下車ください。



時刻表・運賃は京王バスナビをご覧ください。

交通案内 <http://www.seminarhouse.or.jp/access/index.html>

公益財団法人 大学セミナーハウス

〒192-0372 東京都八王子市下柚木 1987-1

TEL : 042-676-8511 (代表)

参加申し込みフォーム

オリバー ルードヴィッヒ生物学博士による

「歩行分析の応用」運動異常の認知と対策セミナー

お申し込みは e-mail または FAX にてお願い致します。

E-mail: hmsapere-seminar@yahoo.co.jp (申込書と同内容でしたらフォームなしでも結構です)

Fax: 0261-62-9919 (下記申込書にご記入下さい)

「歩行分析の応用セミナー」: 東京 八王子	
フリガナ 氏名:	
所属:	性別 / <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住所: 〒 (-)	
TEL:	FAX:
職業:	
E-mail:	
懇親会: 参加 不参加 (どちらかに○をつけて下さい)	
宿泊のご希望: あり なし (ご希望に沿えない場合もあります)	
今回のセミナー内容に対するご要望があればお書き下さい。検討させていただきます。	

お問い合わせは HM SAPERE 担当:ハーゲン愛美まで、メール hmsapere-seminar@yahoo.co.jp
または Tel: 090-1865-6917(月~金)でお願い致します。

*** 大変勝手ながら、3月1日~3月5日はお問い合わせにはお応えできかねますので、それ以外のお日にちでお願い致します。**

お申し込み頂いた方には受付確定の e-mail または FAX をお送り致しますので、指定銀行口座へ受講料をお振込み下さい。お振込手数料は各自ご負担頂きます様お願い致します。